

# 深化の過程



2021.09.10  
No.10

## ☆授業実践報告⑤

今回は、7月5日、9月6日の報告分をお伝えします。 ※福田先生、遅くなってしまってすみません。。

### <4年体育「ハンドベース」福田先生>



めあて

- より多く点をとるためには、どのように攻撃したらよいだろうか。
- ・どのように攻撃すれば、より多く点をとることができるかを相談しながら練習する。
- ・ゲーム：練習したことがゲームでできるようにする。



- チームの中で中心となる子どもにアドバイスの仕方を教えることにより、他の子への声掛けができるようになってきた。
- 勝ち負けよりも、チームでの練習がうまくいったことをたたえ合えるような雰囲気づくりに努めたが、うまくいったことよりもゲームで勝ったことを喜びすぎる子がまだいる。

### <6年外国語「Let's go to Italy.」新井優先生>

Unit 3 Let's go to Italy  
Our おすすめの国とその理由を  
Goal 伝え合おう。(旅行代理店)

その国のよさが伝わるように  
おすすめのお国を紹介しよう。

話し手(旅行代理店)

Smile	Gesture
Eye Contact	Clear Voice

聞き手(お客)

Reaction

Sounds great!	Sounds fun!	Ah... Thank you.
I want to go!	Sounds fast!	Ah... Thank you.

- ①ペアごとに「おすすめのお国」について英語で発表する。
- ②発表者は旅行代理店、聞き手はお客という設定になっている。
- ③お客は発表を聞いて、カードを出しながらどう思ったかを答える。
- ④後ろのペアは録画係

- 発表形態と周りの児童の参加の仕方について工夫ができた。  
(自分自身を客観的に振り返るための毎単元録画、友達の発表を参考にして自分に生かす→自己決定)  
(自分の発表を聞いてくれる雰囲気→自己存在感、共感的人間関係)
- 練習と発表時のタブレットのよりスムーズな活用法やスピーキングクエストの活用法を研究する。

☆体育、外国語での実践、ありがとうございます。他の子との関わり方や発表の聞き方の指導など、生徒指導の3機能を意識して温かい雰囲気作りに努めることが大切だと、あらためて感じました。授業中に関わらず、いろいろな場面でどのように意識させるか考えていきたいですね。(文責：山崎)

